

まちサポたより

2

岐阜市まちづくりサポートセンター

2022年2月2日

生涯学習「長良川大学」地域マネジメント学部「岐阜まちづくり人講座」

岐阜市では、平成16年から各地域で「まちづくり協議会」の設立をお願いしてきました。現在、43カ所で「まちづくり協議会」が立ち上がり、まちづくり活動が行われています。

まちづくり活動で大事なことは、地域にお住まいの老若男女あらゆる方々が、未来を語る話し合いの輪に参加していただくことです。

地域の話し合いを円滑、効率的に進めるためには、地域の人話し合いのファシリテーター（進行役）になり、話し合いを「みんながちゃんと聞

くようにし」、「みんながちゃんと意見を言うようにし」、「みんなが理解するようにし」、「みんなが納得するように」することが大切になります。

生涯学習「長良川大学」地域マネジメント学部の一環として開催する「岐阜まちづくり人講座」では、4回の連続講座により地域での「まちづくりビジョン策定」等の話し合いの場をファシリテートできる地域の人「岐阜まちづくり人」を応援します。

令和3年11月にはじめて「岐阜まちづくり人」講座を開催しました

第1回

日時 令和3年11月11日（木）
午前10時から11時半まで
岐阜市民会館
講師 透 千保さん
演題 地域における話し合いが上手いかかないのは何故

第3回

日時 令和3年11月25日（木）
午前10時から11時半まで
岐阜市民会館
講師 林 加奈さん
演題 みんなが納得するためには

第2回

日時 令和3年11月13日（土）
午前10時から11時半まで
岐阜市民会館
講師 倉地幸子さん
演題 話し合いを活性化するファシリテーション

第4回

日時 令和3年11月27日（土）
午前10時から11時半まで
岐阜市民会館
講師 岐阜コミュニティづくり支援の会
倉地幸子さん、春日井伸一郎さん
演題 話し合いをしてみましよう



活発にワークショップを進めるみなさん

第1回

講師にフリーアナウンサーの透千保さんをお願いし、「話し合いを活性化するためには？」という演題で学習しました。

地域で行われる話し合いを楽しくするためには、「話し上手と聞き上手」になること、という指摘があり、参加者の話し方や聞き方チェックを踏まえて、話し方実践シートを利用して実際の効果的な話し方を学ぶことができました。

第2回

講師に岐阜コミュニティづくり支援の会の倉地幸子さんをお迎えし、「話し合いを活性化するファシリテーション」という学習をおこないました。

岐阜県コミュニティ診断士として数多くのまちづくりトークで、ファシリテーターとしてご経験されてきた事例の紹介をとうして、地域のまちづくりトークを上手く進めるために配慮すること、あるいは参加者全員から意見を引き出すコツなどの話がありました。

また、話し合いの進行役を務めるファシリテーターは、進行役に徹し、自分の個人的な意見は出さないこと、などの指摘がありました。

講師 栗田恵世氏

第3回

NPO法人せき・まちづくりNPOぶめらんから林加奈さんを講師に迎え「みんなが納得するためには」という話がありました。

参加者全員から様々な意見が出て、アイデアが湧き出してくるような話し合いにするためには、みんなの意見を尊重することと、結論をみんなが共有して、みんなが納得することがとても大事で

第4回

あることを学びました。

第4回は、ワークショップを開催し、ファシリテーターに岐阜コミュニティづくり支援の会の倉地幸子さんと春日井伸一郎さんをお願いしました。

参加者全員が、ファシリテーターを経験するという設定で、実際の話し合いの場面を想定しながら学習が行われました。



講師の説明に聞き入るみなさん

受講料無料

講座「コミュニティビジネスを始めませんか」募集中 締め切り 2月21日(月)

開催日時 令和4年3月1日(火) ①
午前10時から11時半まで
内 容 コミュニティビジネスのメリットやデメリットを考え、立ち上げ方を学びます。

開催日時 令和4年3月8日(火) ②
午前10時から11時半まで
内 容 コミュニティビジネスには様々な形態があります。コミュニティビジネスの事例を学び、参考にします。

開催日時 令和4年3月14日(月) ③
午前10時から11時半まで
内 容 コミュニティビジネスを分析し、経営方法を学び、ビジネスモデル図をつくります。

開催日時 令和4年3月22日(火) ④
午前10時から11時半まで
内 容 コミュニティビジネスの事業計画を立て、収支計画や行動計画、目標を立てます。

まちサポたよりー2 (2022年2月2日)

問合せ先 岐阜市まちづくりサポートセンター
事務局長 藪下 浩 TEL.090-3930-5130